

令和3年度上半期の消費生活相談の状況について

1 対象

令和3年4月1日から9月30日までに岡山県消費生活センターが受けた消費生活相談

2 主な動き（前年度上半期との比較）

- (1) 令和3年度上半期の相談件数は3,974件で、前年度に比べ減少している。（△640件、△13.9%）
- (2) 減少している相談は、健康食品（△217件、△63.3%）などであった。
- (3) 新型コロナウイルス関連の相談件数は234件で、前年度に比べ減少している。（△351件、△60.0%）

3 相談件数及び内容

順位	相談内容	件数			備考
		R3年度 (4～9月)	R2年度 (4～9月)	R元年度 (4～9月)	
1	商品一般	508	476	558	商品の相談であるが商品を特定できないもの(架空請求はがき等)
	：うち不当(架空)請求	118	101	286	
2	化粧品	184	134	142	美容液、シャンプー、脱毛剤、歯磨き粉など
3	レンタル・リース・貸借	180	197	131	賃貸アパート、借家など
4	役務その他	154	159	165	結婚相手紹介、占いサイト、パソコンサポートなど
5	娯楽等情報配信サービス	128	—	—	コンテンツ配信提供サービス、アダルト情報
6	健康食品	126	343	215	サプリメント・青汁・ダイエット食品等の通信販売など
7	インターネット通信サービス	120	105	173	光ファイバー等の通信回線やプロバイダーのサービス
8	他の教養・娯楽	119	—	—	出会い系サイト、オンラインゲーム等の利用など
9	移動通信サービス	116	115	104	携帯電話サービス等及びモバイルデータ通信サービス
10	自動車	83	95	97	中古車、修理サービスなど
	その他	2,256	2,990	2,327	
不当(架空)請求		140	263	477	
不当(架空)請求以外		3,834	4,351	3,435	
合計		3,974	4,614	3,912	

(注) 不当(架空)請求の合計件数は、「融資サービス」(43件)に関する不当(架空)請求の件数(4件)、「役務一般」(34件)に関する不当(架空)請求の件数(18件)を含む。

(注) 令和3年度から「商品・サービス」の分類が改訂されたため、「娯楽等情報配信サービス」及び「他の教養・娯楽」は令和2年度までのデータと比較できない。

4 契約当事者年代別相談件数

年 代	令和3年度(4~9月)		令和2年度(4~9月)	
	件 数	割 合(%)	件 数	割 合(%)
20歳未満	99	2.5	138	3.0
20歳代	331	8.3	447	9.7
30歳代	317	8.0	390	8.5
40歳代	359	9.0	537	11.6
50歳代	454	11.4	511	11.1
60歳代	459	11.6	485	10.5
70歳以上	735	18.5	887	19.2
不 明	1,220	30.7	1,219	26.4
合 計	3,974	100.0	4,614	100.0

5 若者・高齢者からの相談内容(括弧書きは前年度)

< 29歳以下の年代からの相談件数 >

順位	相談内容	件 数
1	他の教養・娯楽	48(-)
2	内職・副業	35(3)
3	レンタル・リース・貸借	33(26)
4	商品一般	29(27)
5	化粧品	24(22)
6	健康食品	20(68)
	娯楽等情報配信サービス	20(-)
8	理美容	15(12)
	役務その他	15(14)
10	電 気	11(7)
	移動通信サービス	11(13)
	そ の 他	169(393)
	合 計	430(585)

< 65歳以上の年代からの相談件数 >

順位	相談内容	件 数
1	商品一般	164(162)
2	化粧品	55(27)
3	健康食品	43(67)
4	インターネット通信サービス	39(33)
5	娯楽等情報配信サービス	38(-)
6	役務その他	36(40)
7	工事・建築・加工	28(33)
8	移動通信サービス	26(42)
9	魚介類	23(16)
	レンタル・リース・貸借	23(20)
	そ の 他	500(686)
	合 計	975(1,126)

6 新型コロナウイルス関連相談件数(括弧書きは前年度)

相談内容	件 数
キャンセル関係	49(125)
！内 結婚式	16(44)
マスク関係	18(132)
悪質商法等	6(28)
その他	161(300)
合 計	234(585)